

ブラジル・メキシコ・アルゼンチン 経済・金融概況 (2026年7月)

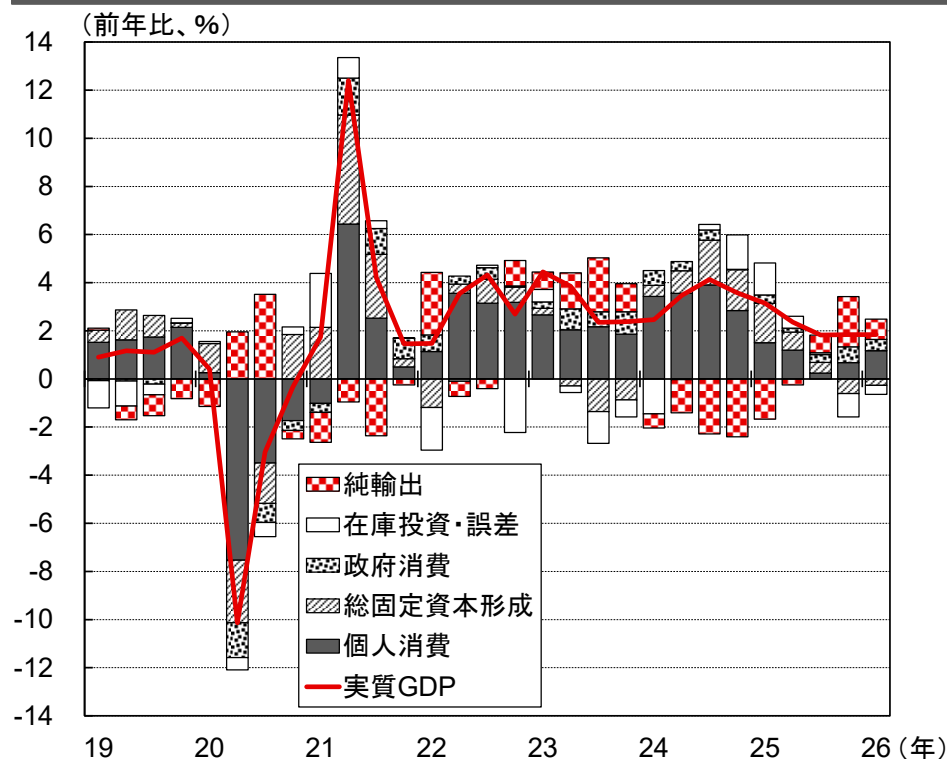
2026年7月30日

三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室

1. ブラジル (1) 景気概況

- 1-3月期の実質GDP成長率は前年比+1.8%と、前期から横這いで推移。需要項目別の寄与度では、個人消費(同+1.2%ポイント)はプラス幅が拡大した一方、純輸出(同+0.8%ポイント)はプラス幅が縮小。
- 5月の失業率(未季節調整値)は5.6%となり、前年同月の6.2%から低下。2021年をピークに下落傾向が継続。
- 6月の消費者物価指数は前年比+4.6%と、ブラジル中央銀行が定めるインフレ目標(前年比+3%±1.5%)をやや上回った。

実質GDP成長率の推移



(資料) ブラジル地理統計院統計より国際通貨研究所作成

消費者物価上昇率と失業率の推移

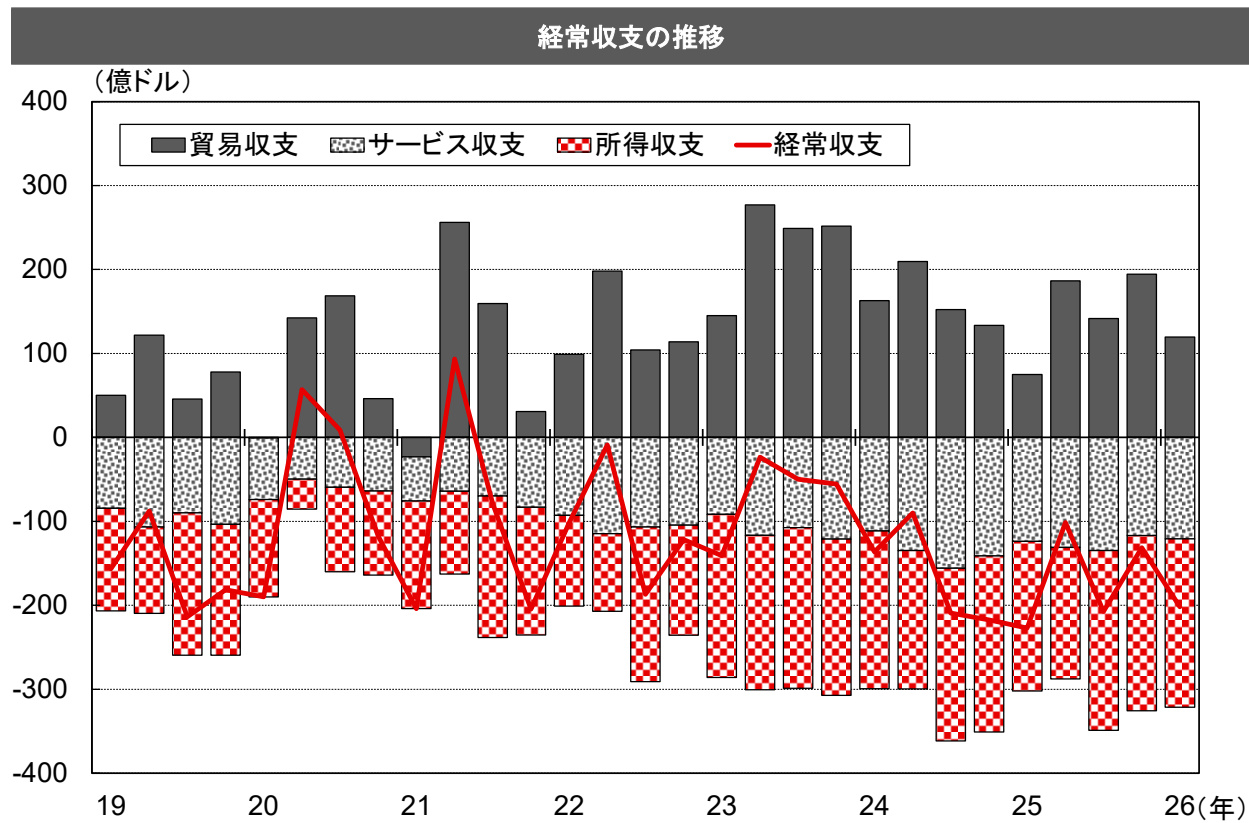


(注) 失業率は未季節調整値。

(資料) ブラジル地理統計院統計より国際通貨研究所作成

1. ブラジル (2) 経常収支

- 1-3月期の経常収支は▲202億ドルと、前年同期の▲227億ドルから赤字幅が縮小。
- 内訳をみると、貿易収支は+120億ドル(前年同期: +75億ドル)と黒字幅が拡大したほか、サービス収支は▲121億ドル(同: ▲124億ドル)と赤字幅が小幅に縮小。



(資料)ブラジル中央銀行統計より国際通貨研究所作成

1. ブラジル (3) 金融市場

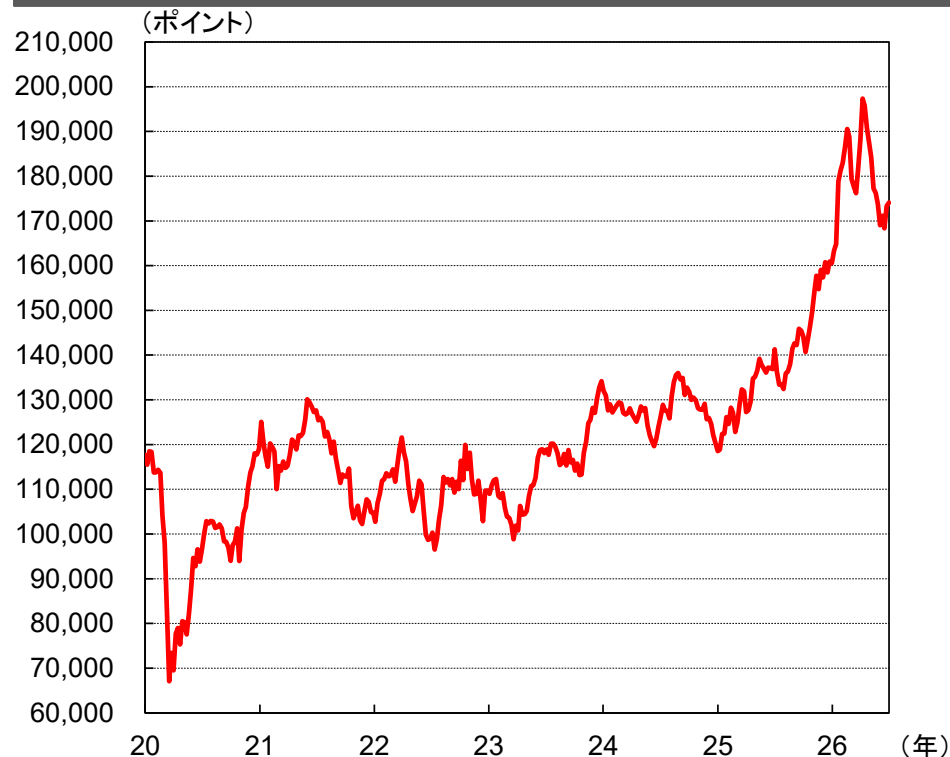
- ブラジル中央銀行は6月の金融政策委員会において、政策金利を0.25%ポイント引き下げ、14.25%とした。中東情勢を巡り外部環境の不確実性が続く中、金融引き締めの効果が経済に波及し、景気減速が進んでいることを踏まえ、政策金利の調整を継続したと発信している。ブラジルレアルの対ドル相場は、足元1ドル＝5.1レアル前後で推移。
- 株価(ボブスパ指数)は、4月に一時190,000ポイントを上回った後、外国人投資家による利益確定売りや資金流出を背景に下落し、足元は170,000ポイント台で推移。中東情勢に伴うエネルギー価格上昇を受け、インフレの高止まりや利下げ余地の縮小が意識されたほか、国内の財政運営や大統領選挙を巡る不透明感も株価の重石となっている。

ブラジルレアル(対米ドル)の推移



(資料) Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

株価(ボブスパ指数)の推移



(資料) Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

1. ブラジル (4) 経済・金融概況

ブラジルの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2023	2024	2025	4-6	7-9	10-12	26/1-3	26/3	4	5	6
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.2)	(3.4)	(2.3)	(2.4)	(1.8)	(1.8)	(1.8)				
経済活動指数○	102.86	106.39	108.96	109.16	108.57	109.14	110.41	110.51	110.96	111.04	—
鉱工業生産(前期比、%)○	(0.3)	(2.7)	(0.8)	(▲0.2)	(0.2)	(▲0.5)	(1.7)	(0.3)	(0.7)	(▲0.2)	—
設備稼働率(%)○	(78.7)	(79.1)	(78.1)	(78.3)	(77.9)	(77.6)	(77.4)	(77.5)	(77.1)	(77.5)	—
小売売上高(前年比、%)	(1.7)	(4.2)	(1.6)	(2.6)	(0.9)	(1.6)	(2.4)	(4.0)	(1.0)	(0.4)	—
自動車国内販売台数(千台)	2,309	2,635	2,690	647	712	779	625	269	248	275	272
失業率(%)	(8.0)	(6.9)	(6.0)	(6.2)	(5.6)	(5.2)	(5.8)	(6.1)	(5.8)	(5.6)	—
消費者物価上昇率(IPCA) (前年比、%)	(4.6)	(4.4)	(5.0)	(5.4)	(5.2)	(4.5)	(4.1)	(4.1)	(4.4)	(4.7)	(4.6)
卸売物価上昇率(前年比、%)	(▲6.1)	(0.5)	(3.9)	(7.1)	(2.0)	(▲2.0)	(▲4.3)	(▲4.2)	(▲1.0)	(0.7)	(2.3)
輸出(FOB)(億ドル)	3,397	3,370	3,483	894	927	908	828	319	343	320	—
(前年比、%)	(1.7)	(▲0.8)	(3.3)	(▲0.8)	(4.6)	(9.9)	(6.7)	(10.0)	(14.1)	(6.4)	—
輸入(FOB)(億ドル)	2,408	2,629	2,802	707	786	714	708	262	246	251	—
(前年比、%)	(▲11.7)	(9.2)	(6.6)	(2.4)	(7.0)	(3.1)	(1.1)	(20.1)	(6.3)	(5.9)	—
貿易収支(億ドル)	923	658	597	186	142	194	120	57	97	70	—
経常収支(億ドル)	▲270	▲653	▲667	▲101	▲207	▲131	▲202	▲59	▲17	▲32	—
直接投資ネット流入(億ドル)	628	741	777	123	268	155	230	60	89	80	—
外貨準備高(億ドル)◎	3,170	2,827	2,981	2,938	3,089	2,981	2,998	2,998	3,074	3,130	3,102
ベースマネー(億リアル)◎	4,227	4,512	4,471	4,510	4,297	4,471	4,389	4,389	4,379	4,278	4,311
政策金利(Seric Target rate)◎	(11.75)	(12.25)	(15.00)	(15.00)	(15.00)	(15.00)	(14.75)	(14.75)	(14.50)	(14.50)	(14.25)
対米ドル為替相場◎	4.841	6.192	5.502	5.457	5.318	5.502	5.219	5.219	4.988	5.057	5.176
株価指数(ボベスパ指数)◎	134,185	120,283	161,125	138,855	146,237	161,125	187,462	187,462	187,318	173,788	172,024

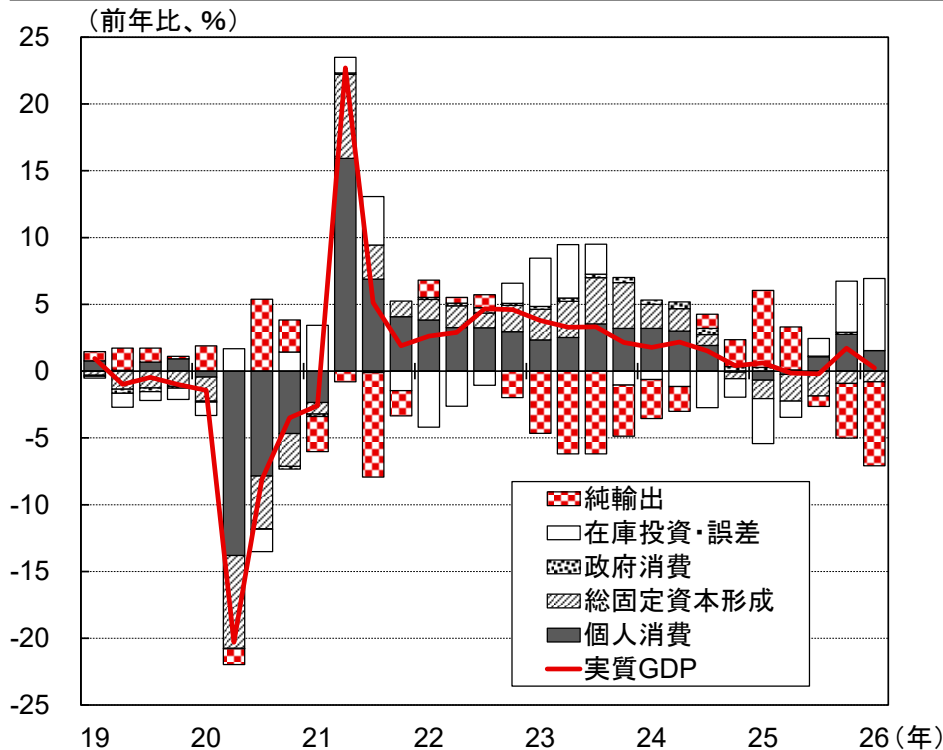
(注)◎印:期末値、○印:季節調整値

(資料)ブラジル中銀、ブラジル地理統計院(IBGE)、世界銀行、サンパウロ証券取引所より国際通貨研究所作成

2. メキシコ (1) 景気概況

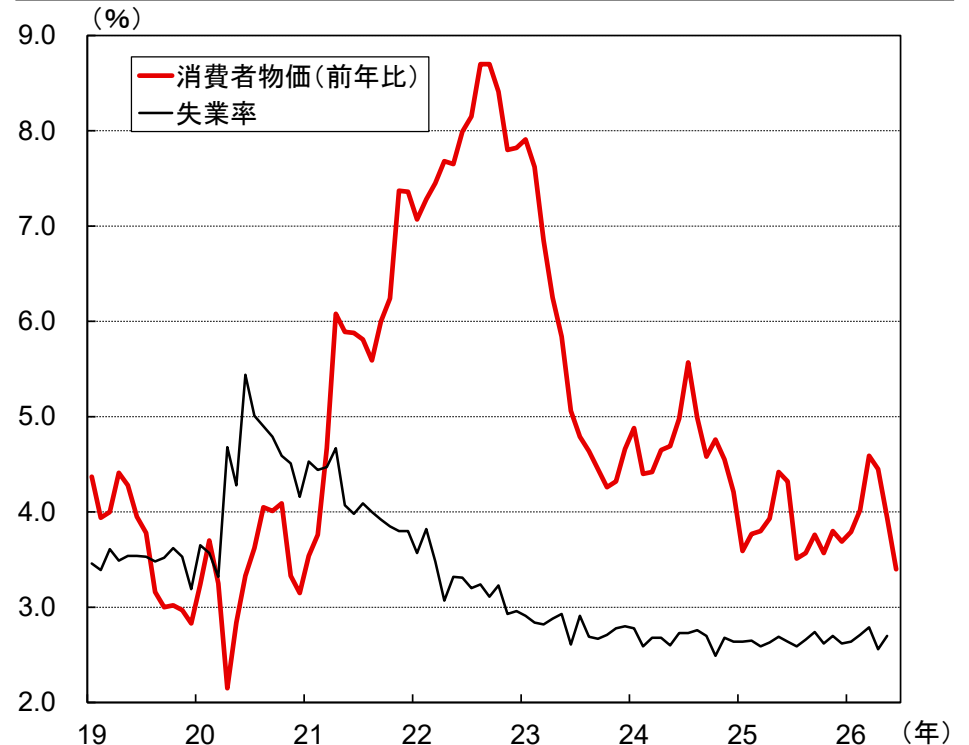
- 1-3月期の実質GDP成長率は前年比+0.2%と、前期(同+1.7%)から大幅に減速。需要項目別の寄与度では、政府消費(同+0.4%ポイント)はプラス幅が小幅に拡大した一方、個人消費(同+1.5%ポイント)はプラス幅が縮小したほか、純輸出(同▲6.3%ポイント)はマイナス幅が大きく拡大。
- 5月の失業率は2.7%と引き続き低位で推移。
- 6月の消費者物価上昇率は前年比+3.4%に低下し、メキシコ銀行が定めるインフレ目標(前年比+3%±1%)の範囲内で推移。

実質GDP成長率の推移



(資料) 国立統計地理情報院統計より国際通貨研究所作成

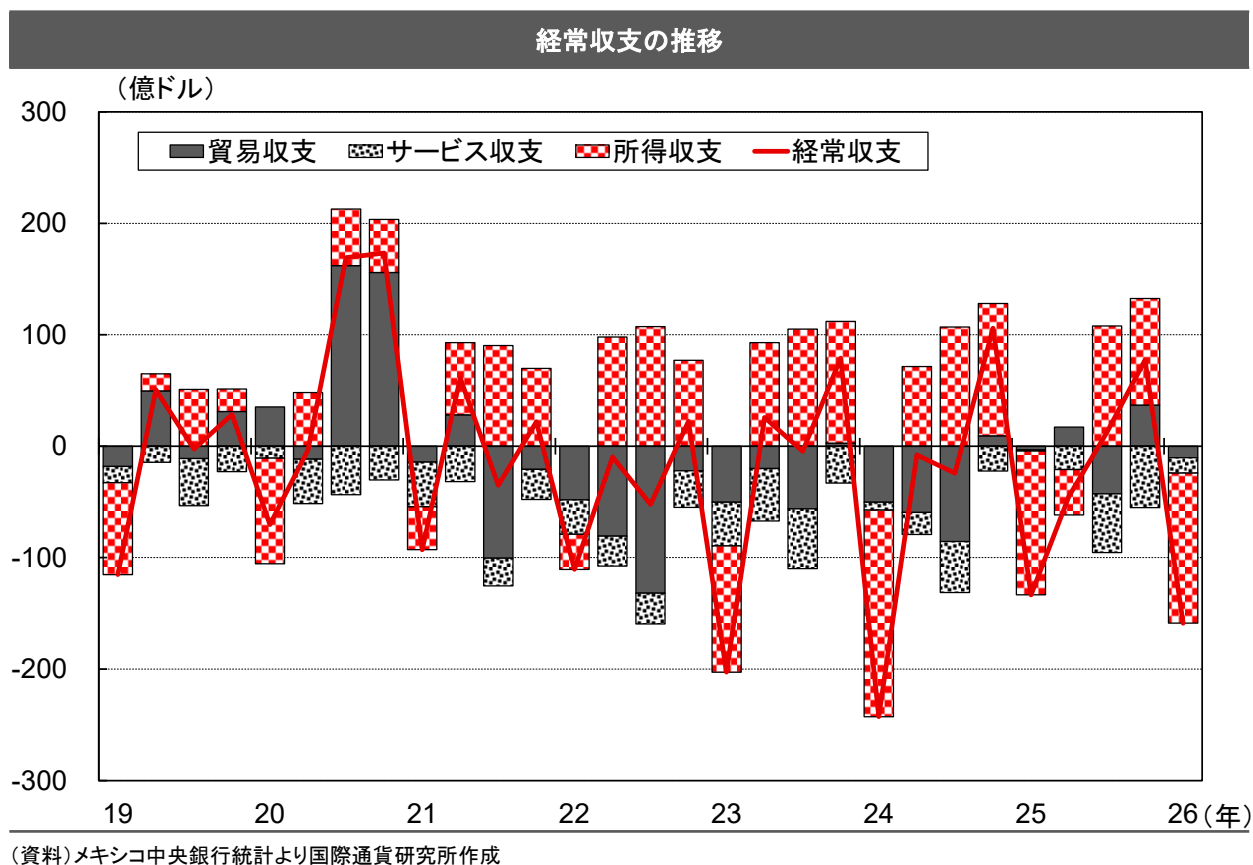
消費者物価上昇率と失業率の推移



(資料) 国立統計地理情報院統計より国際通貨研究所作成

2. メキシコ (2) 経常収支

- 1-3月期の経常収支は▲159億ドルと、前年同期の▲133億ドルから赤字幅が拡大。
- 内訳をみると、貿易収支は▲10億ドル(前年同期: ▲3億ドル)、サービス収支は▲14億ドル(同: ▲1億ドル)、所得収支は▲135億ドル(同: ▲129億ドル)とそれぞれ赤字幅が拡大。



2. メキシコ (3) 金融市場

- メキシコペソの対ドル相場は、2026年に入り1ドル＝17ペソ台を中心に一進一退の動きとなっている。相対的に高い国内金利が相場を下支えする一方、中東情勢や米国の通商政策を巡る不透明感、追加利下げ観測などから、ペソ高の動きは一服。
- メキシコ銀行(中銀)は足元でインフレ率が目標レンジ内に低下する一方、食料価格などを巡る上振れリスクが残ることなどを踏まえ、段階的な利下げを停止し、6月の金融政策決定会合において、政策金利を6.50%に据え置いた。
- 株価(ボルサ指数)は、4月に一時70,000ポイントを超えた後、上昇が一服し、足元は67,000ポイント前後で推移。世界的な金融市場の不確実性が高まる中、利益確定売りなどから、高値圏でやや上値の重い展開となっている。

メキシコペソ(対米ドル)の推移



(資料) Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

株価(ボルサ指数)の推移



(資料) Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

2. メキシコ (4) 経済・金融概況

メキシコの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2023	2024	2025	25/4-6	7-9	10-12	26/1-3	26/3	4	5	6
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.1)	(1.5)	(0.5)	(▲0.1)	(▲0.2)	(1.7)	(0.2)				
鉱工業生産(前期比、%)○	(3.0)	(▲0.8)	(▲1.1)	(▲0.2)	(▲1.1)	(1.1)	(▲0.6)	(▲0.5)	(2.1)	(▲0.8)	—
自動車生産台数(千台)	3,779	3,989	3,953	1,040	1,015	934	959	344	330	343	354
自動車販売台数(千台)	1,361	1,490	1,508	344	366	433	381	132	119	127	127
原油産出量(千バレル/日)*	1,875	1,759	1,635	1,631	1,648	1,648	1,652	1,655	1,652	1,658	—
(前年比、%)	(5.1)	(▲6.2)	(▲7.0)	(▲8.6)	(▲6.5)	(▲1.3)	(2.3)	(3.0)	(1.5)	(1.3)	—
原油輸出価格(米ドル/バレル)	70.9	70.6	61.0	61.0	61.5	56.4	68.1	89.0	95.3	100.8	—
失業率(%)○	(2.8)	(2.7)	(2.7)	(2.7)	(2.7)	(2.7)	(2.7)	(2.8)	(2.6)	(2.7)	—
消費者物価上昇率(前年比、%)	(5.5)	(4.7)	(3.8)	(4.2)	(3.6)	(3.7)	(4.1)	(4.6)	(4.4)	(3.9)	(3.4)
輸出(FOB)(億ドル)	5,930	6,177	6,648	1,638	1,689	1,832	1,756	707	720	695	—
(前年比、%)	(2.6)	(4.2)	(7.6)	(4.9)	(8.2)	(13.1)	(17.9)	(27.7)	(32.6)	(25.4)	—
輸入(CIF)(億ドル)	6,053	6,362	6,641	1,621	1,733	1,795	1,766	648	675	673	—
(前年比、%)	(▲0.1)	(5.1)	(4.4)	(0.1)	(5.2)	(11.5)	(18.4)	(24.3)	(24.1)	(24.0)	—
経常収支(億ドル)	▲103	▲169	▲88	▲44.5	12.5	77.4	▲158.8				
資本収支(億ドル)	▲0.0	0.0	▲1.0	▲0.1	▲0.3	▲0.1	0.0				
外貨準備高(億ドル)◎	2,128	2,290	2,519	2,417	2,473	2,519	2,546	2,546	2,563	2,566	2,551
ベースマネー(億ペソ)◎	29,605	32,934	35,450	32,523	32,891	35,450	35,030	35,030	34,798	35,328	35,007
政策金利◎	(11.25)	(10.00)	(7.00)	(8.00)	(7.50)	(7.00)	(6.75)	(6.75)	(6.75)	(6.50)	(6.50)
対米ドル為替相場◎	16.92	20.79	18.00	18.83	18.33	18.00	18.00	18.00	17.51	17.35	17.47
株価指数(ボルサ指数)◎	57,386	49,513	64,308	57,451	62,916	64,308	68,611	68,611	67,858	68,588	66,967

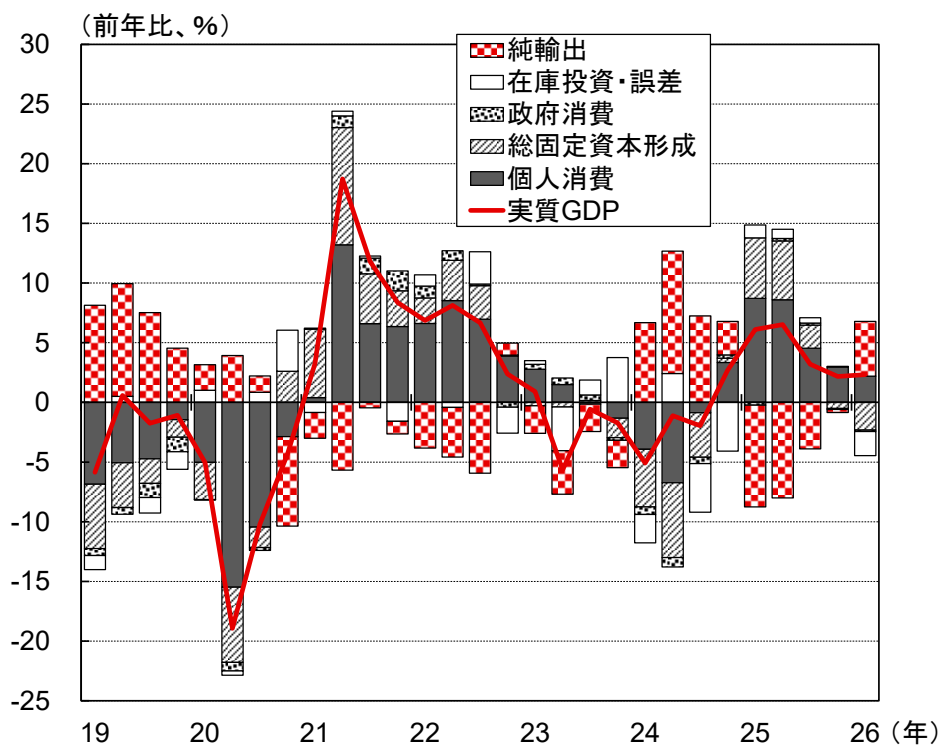
(注)*印:期中平均値、◎印:期末値、○印:季節調整値

(資料)メキシコ中銀、国立統計地理情報院(INEGI)、PEMEXより国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (1) 景気概況

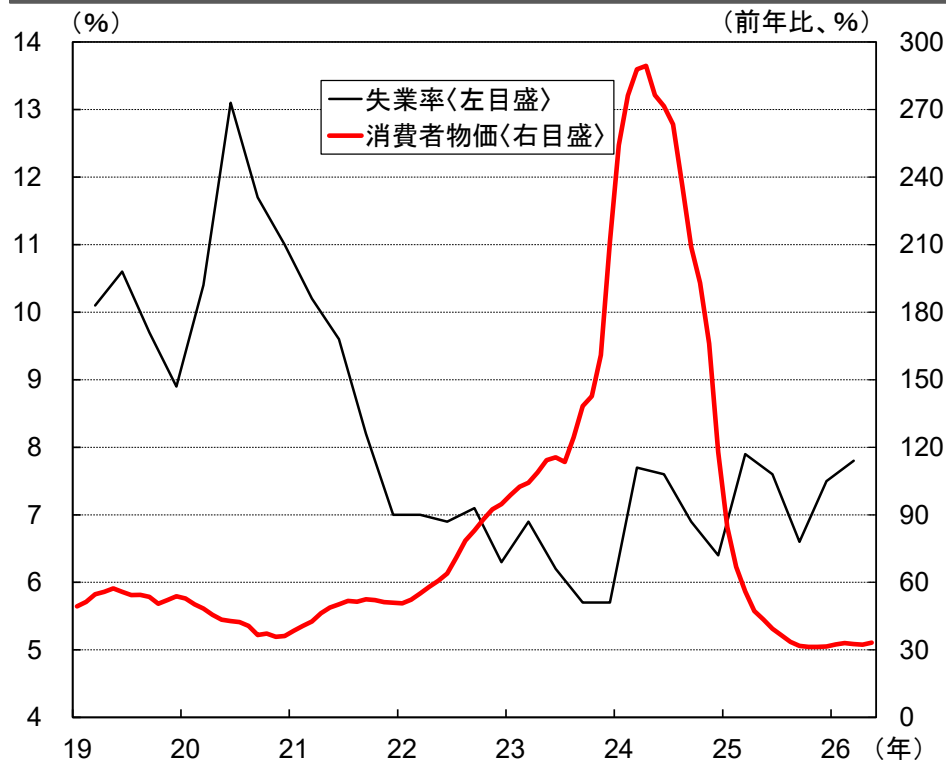
- 1-3月期の実質GDP成長率は前年比+2.3%と、前期(同+2.2%)からほぼ横這い。需要項目別の寄与度では、個人消費(同+2.2%ポイント)はプラス幅が縮小し、総固定資本形成(同▲2.3%ポイント)はマイナス幅が拡大した一方、純輸出(同+4.6%ポイント)はプラス寄与に転じた。
- 1-3月期の失業率(未季節調整値)は7.8%と前年同期の7.9%から小幅に低下。
- 消費者物価上昇率は2024年4月をピークとして低下傾向が続いていたが、2025年10月以降ほぼ横這いで推移しており、2026年6月は前年比+33.5%となった。

実質GDP成長率の推移



(資料) アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

消費者物価上昇率と失業率の推移



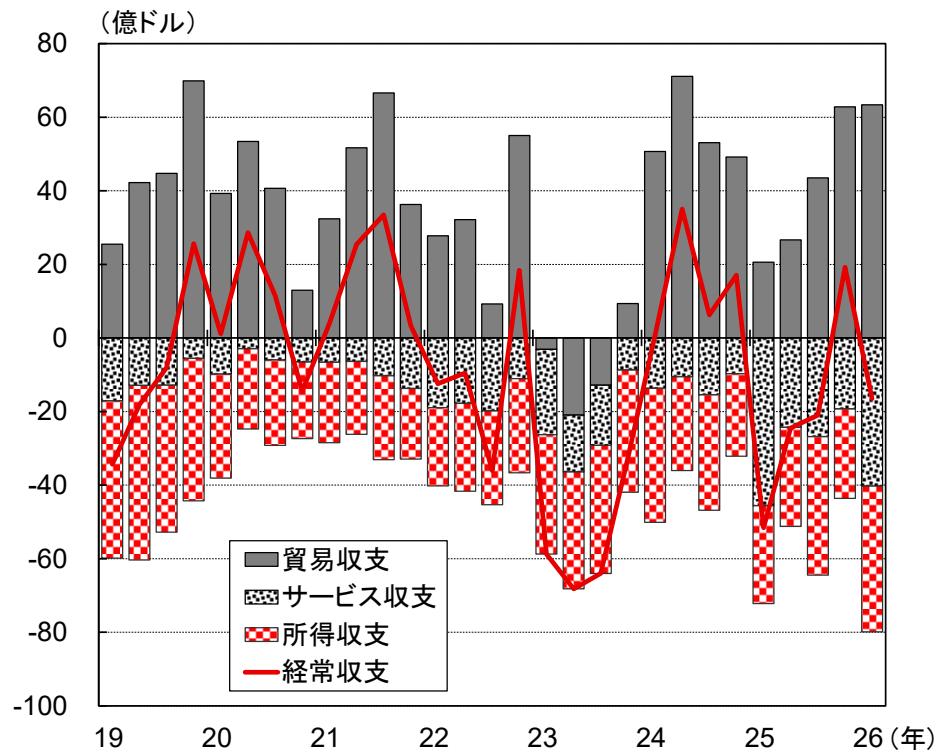
(注) 失業率は未季節調整値。

(資料) アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (2) 経常収支・外貨準備高

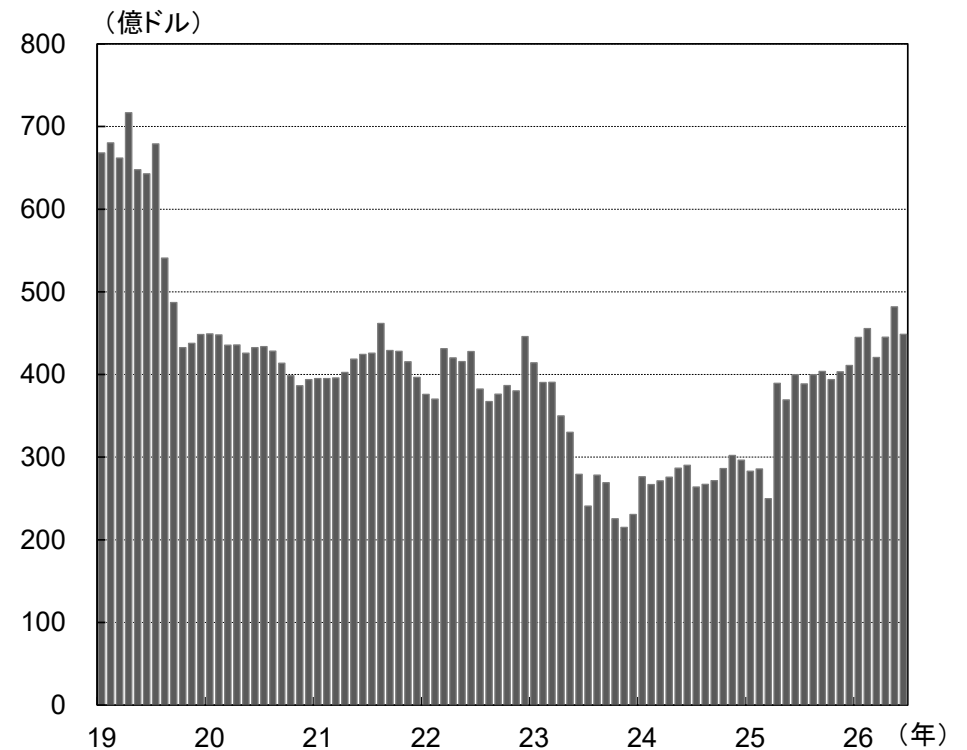
- 1-3月期の経常収支は▲17億ドルと、前年同期の▲52億ドルから赤字幅が縮小。
- 内訳をみると、貿易収支は+63億ドル(前年同期: +21億ドル)と黒字幅が拡大。サービス収支は▲46億ドル(同: ▲40億ドル)と赤字幅がやや縮小し、所得収支は▲40億ドル(同: ▲27億ドル)と赤字幅が拡大。
- 6月末時点の外貨準備高は449億ドルと、2025年4月にIMFから200億ドルの融資が実行されて以降、緩やかに増加中。

経常収支の推移



(資料) アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

外貨準備高の推移

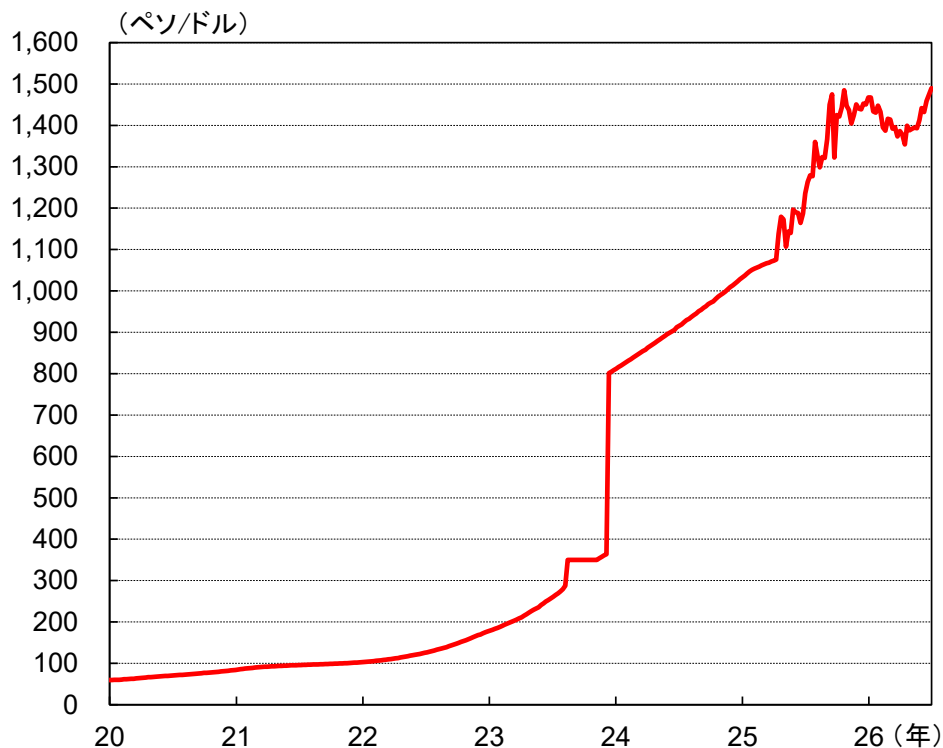


(資料) アルゼンチン中央銀行統計より国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (3) 金融市場

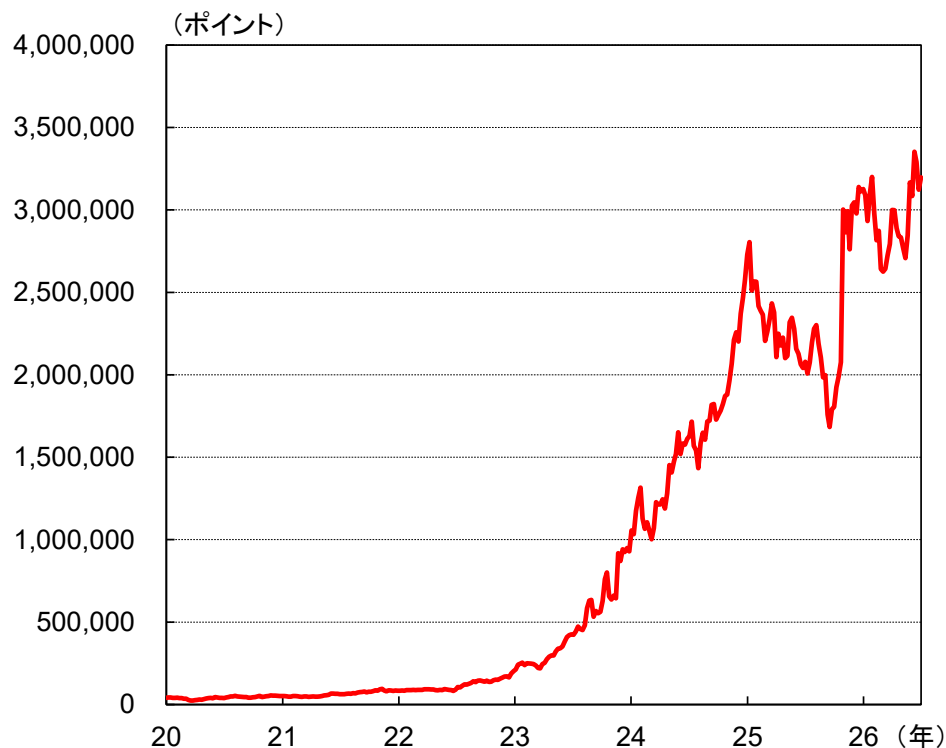
- アルゼンチン中央銀行は、完全な変動相場制への移行を目指して、2025年4月からアルゼンチンペソの為替バンド制を導入している。アルゼンチンペソの対ドル相場(公定レート)は、足元1ドル=1,500ペソ近辺で推移している。
- 政策金利は2025年1月に設定した29%での据え置きが続いている。
- 株価(メルバル指数)は、2025年年初から10月にかけて下落した後、上昇傾向に転じた。足元は調整局面を挟みながら3,000,000ポイント前後で推移している。ミレイ政権による財政改革等の進展やIMF支援の継続による経済安定化への期待が引き続き相場を下支え。

アルゼンチンペソ(対米ドル)の推移



(資料) Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

株価(メルバル指数)の推移



(資料) Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (4) 経済・金融概況

アルゼンチンの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2023	2024	2025	25/4-6	7-9	10-12	26/1-3	26/3	4	5	6
実質GDP成長率(前年比、%)	(▲1.9)	(▲1.4)	(4.5)	(6.5)	(3.2)	(2.2)	(2.3)				
鉱工業活動指数(前年比、%)	(▲1.7)	(▲9.1)	(1.9)	(8.4)	(▲1.7)	(▲5.2)	(▲2.6)	(5.0)	(▲2.5)	(▲5.7)	-
建設活動指数(前年比、%)	(▲3.1)	(▲27.4)	(6.9)	(16.5)	(2.9)	(2.2)	(3.9)	(12.7)	(▲2.8)	(4.1)	-
自動車生産台数(千台)	611	507	491	136	129	112	92	42	38	38	37
自動車販売台数(千台)	407	411	587	171	156	131	112	41	36	36	44
失業率(%)	(6.1)	(7.2)	(7.4)	(7.6)	(6.6)	(7.5)	(7.8)				
消費者信頼感指数	41.1	39.5	44.5	45.0	42.0	44.6	44.3	42.0	39.6	40.1	42.7
消費者物価上昇率(前年比、%)	(133.5)	(219.9)	(41.9)	(43.3)	(33.9)	(31.4)	(32.7)	(32.6)	(32.4)	(33.2)	(33.5)
輸 出(FOB)(億ドル)	670	797	871	211	238	236	219	87	89	96	91
(前年比、%)	(▲24.5)	(19.0)	(9.3)	(1.5)	(13.8)	(14.4)	(17.2)	(30.9)	(33.6)	(35.0)	(24.5)
輸 入(CIF)(億ドル)	738	608	758	184	194	173	156	61	62	61	69
(前年比、%)	(▲9.7)	(▲17.7)	(24.7)	(34.8)	(24.6)	(10.2)	(▲6.4)	(1.6)	(▲4.0)	(▲5.5)	(7.3)
貿易収支(億ドル)	▲69	189	113	27	43	63	63	26	27	35	22
外貨準備高(億ドル) ◎	231	296	411	400	404	411	421	421	445	482	449
ベースマネー(億ペソ) ◎	96,080	297,286	429,570	371,756	422,956	429,570	412,778	412,778	421,325	419,755	457,120
対民間部門貸出量(億ペソ) ◎	237,481	784,570	1,365,335	1,104,587	1,242,008	1,365,335	1,448,247	1,448,247	1,491,822	1,539,071	-
(前年比、%)	(161.4)	(230.4)	(74.0)	(153.1)	(110.2)	(74.0)	(54.3)	(54.3)	(48.8)	(45.0)	-
経常収支(億ドル)	▲224	59	▲78	▲25	▲21	19	▲17				
対米ドル為替相場 ◎	808.48	1.032.50	1.459.42	1.194.08	1.366.58	1.459.42	1382.76	1382.76	1381.10	1410.29	1483.02
株価指数(メルバル指数) ◎	929,704	2,533,635	3,051,617	1,994,825	1,773,440	3,051,617	2,997,780	2,997,780	2,832,851	3,166,407	3,168,607

(注)◎印:期末値

(資料)アルゼンチン中銀、国家統計センサス局、経済省、アルゼンチン大学、OECD、アルゼンチン経済省より国際通貨研究所作成

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。
ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できる
と思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。
内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により
保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記して下さい。

会社名：株式会社三菱UFJ銀行 経済調査室
〒100-8388 東京都千代田区丸の内1-4-5 三菱UFJ信託銀行本店ビル

照会先： 国際通貨研究所 森川 央 morikawa@iima.or.jp
小宮 佳菜 kana_komiya@iima.or.jp